





岡山市広報連絡資料<市長定例記者会見資料>

令和7年1月28日

第40回「坪田譲治文学賞」の 受賞作が決定しました

岡山市出身でわが国の児童文学に多大な功績をのこした坪田譲治(岡山市名誉市民)を称える「坪田譲治文学賞」の本年度の受賞作決定について発表します。

1 受賞作

『ひみつだけど、話します』 あかね書房 堀川 理万子(ほりかわ りまこ) 著

2 選考経過

令和5年9月1日から令和6年8月31日までの1年間に、全国で刊行された小説・児童文学等の中から、小説家・児童文学者等から推薦された123作品について、予備選考会を経て候補作5作品を選定しました。

これらを令和7年1月14日(火)開催の選考委員会において審査し、上記の作品が選ばれました。

3 贈呈式·記念行事

日時 令和7年3月8日(土)14時~15時15分場所 西川アイプラザ(北区幸町)



4 添付資料

資料1 第40回「坪田譲治文学賞」受賞作について

資料2 「坪田譲治文学賞」について

資料3 「坪田譲治文学賞」受賞作一覧

資料4 贈呈式・記念行事について

5 出版社及び受賞者への取材について

・出版社への取材を希望される場合は、下記の連絡先へご連絡ください。 1月28日(火)は、あかね書房・河野(営業) / 電話 03-3263-0641 1月29日(水)以降は、あかね書房・木内(編集担当) / 電話 03-3263-0644







- ・受賞者への電話取材を希望する場合は、下記メールアドレスへ次の内容をお送りください。 メールアドレス / kiu@akaneshobo.co.jp あかね書房・木内(編集担当)
 - 社名、担当者氏名、連絡先(電話・メールアドレス)
 - 受賞者 堀川理万子さんとの電話取材希望日時(日を変えて3案)
 - 質問内容レジュメ、電話取材の所要時間
 - ※編集担当からスケジュールを確認し、平日48時間以内に返信します。日時が確定しました ら受賞者の電話番号をお伝えします

6 その他

・受賞者の写真、書影、書籍が必要な場合は、下記問い合わせ先へご連絡ください。

【問い合わせ先】

岡山市文化振興課 山下・上林 電話番号: 086-803-1054 内線3746

第40回「坪田譲治文学賞」受賞作について

(文中敬称略、50音順)

受賞作 『ひみつだけど、話します』 あかね書房

受 賞 者 堀川 理万子(ほりかわ りまこ)

正 賞 賞状及び記念品(メダル『鳥の少年』蛭田二郎作)

副 賞 100万円

◆選考経過

令和5年9月1日から令和6年8月31日までの1年間(※)に全国で刊行された小説、児童文学等の中から、小説家・児童文学者等から推薦された123作品について、「大人も子どもも共有できる世界を描いたすぐれた作品」という観点で、予備選考会を経て候補作5作品を選定。

これを、令和7年1月14日(火)開催の第40回坪田譲治文学賞選考委員会(会場: 東京都千代田区平河町「ルポール麹町」)で慎重に審査した結果、堀川 理万子著『ひみつだけど、話します』が選ばれた。

選考委員は、五木寛之、西本鶏介、森詠、川村湊、阿川佐和子、中脇初枝、森絵都の7 名。

※選考の基準日は9月1日 (岡山市文学賞条例施行規則第2条)

◆受賞者略歴

作家 堀川 理万子

1965年、東京都生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業、同大学院美術研究科修了。絵画作品による個展を定期的に開催するほか、グループ展、出版など幅広く活躍。絵本に Bunkamura ドゥマゴ文学賞、講談社絵本賞、小学館児童出版文化賞を受賞した『海のアトリエ』(偕成社)、『おへやだいぼうけん』(教育画劇)、『おひなさまの平安生活えほん』(あすなろ書房)、読み物に『アンニンちゃんとパオズ』(ポプラ社)、絵のみを担当した絵本に『氷河鼠の毛皮』(宮沢賢治/文、ミキハウス)、『びっくりまつぼっくり』(多田多恵子/文、福音館書店)などがある。観葉植物の茂る仕事場でめだかを飼い、日々、作品制作をしている。

◆作品の概要

足立くんは電車がすき。走っている電車を目玉を左右に動かしながら見ると、止まって 見えることを最近、発見した。小川さんはお母さんに、「買いぐいはだめ」っていわれてい るけど、だがし屋さんでひもあめを買って公園で食べた。うっちゃんはじいちゃんの見舞 いに行き、お母さんから預かってきたひみつの小瓶を渡した。あまり学校へ行っていない しゅうこの目下の友だちはてるてるぼうずのテルコだ。すきな給食(さばのたつたあげ) の日には行ってみようかな、と考えている。彼らはこうして、それぞれがちょっとしたひ みつを持っていて、駅前で、へび公園で、学校で、お互いになにげないことを伝えたり、 感じとったりしながら関係性を築いてゆく。ある日の放課後、4人はふみきりに集合する。 そして足立くんの電車の見かたを教えてもらう。8才たちの心の動きと、その日々を、堀 川理万子さんが文と絵でえがいた物語。巻末のページまでもが楽しみな、珠玉の1冊。

◆受賞者コメント

おとなが発する言葉のいちいちに、「おとなだって、かつては子どもだったはずなのに、 言われていやだったことを覚えていないのかしら?」と、いつも、斜に構えている子ども でした(自分の行いを差し置いて)。そんな記憶と、子ども時代の友人たちのエピソードを もとにこの作品をかきました。

絵で文の世界が広がるように描くのはとても楽しいことなので、もとが画家でよかった と思う一方、文を書くことには、門外漢という思いがあり、この受賞は、「書いてもいい」 という手形をいただけた気がして、深く感謝しております。

◆選考委員のコメント 中脇初枝(小説家)

多様な候補作の中から、堀川理万子氏の『ひみつだけど、話します』が選ばれた。作者による挿絵とともに、放課後の四人の小学生の姿が、いきいきと立ち現れる。世界がどんなに変わっても、こどもの世界は変わらないと改めて気づかされた。長きにわたって日本文学の豊かなありように貢献してきた、稀有な市民の文学賞である坪田譲治文学賞の、記念すべき第40回の受賞作としてふさわしい、おとなもこどもも楽しめる物語である。

「坪田譲治文学賞」について

(文中敬称略)

岡山市出身で、わが国の児童文学に新しい分野を拓いた坪田譲治のすぐれた業績を称えると共に、市民の創作活動を奨励し、市民文化の向上に資することを目的として、昭和59年12月に「坪田譲治文学賞」を制定しました。

◆坪田譲治文学賞

[目 的] 岡山市出身の小説家・児童文学作家で、岡山市名誉市民の坪田譲治の文学活動における偉大な業績を称えるとともに、市民の創作活動を奨励し、市民文化の向上に資する。

※坪田譲治(つぼた じょうじ)

明治23年(1890年)3月3日生~昭和57年(1982年)7月7日没

- [対 象] 9月1日を基準日とし、前1年間に刊行された文学作品(小説、児童文学等)。
- [選 考] 文学・出版関係者等から推薦された作品について、「大人も子どもも共有できる世界を描いたすぐれた作品」という観点で、予備選考会を経て候補作4~6作品程度を選定。その中から選考委員が最終選考を行い、受賞作を選定する。
- [表 彰] 正賞 賞状及び記念品(メダル『鳥の少年』蛭田二郎作) 副賞 賞金100万円
- [選考委員] 五木寛之、西本鶏介、森詠、川村湊、阿川佐和子、中脇初枝、森絵都 (7名、就任順)

「坪田譲治文学賞」受賞作一覧

		「坪田藤石又子貝」文貝1下	見	
回次	年度	作品名	著者名	出版社名
第1回	S60	心映えの記	太田 治子	中央公論社
第2回	S61	ふたつの家のちえ子	今村 葦子	評論社
第3回	S62	ぼくのお姉さん	丘 修三	偕成社
第4回	S63	四万十川ーあつよしの夏	笹山 久三	河出書房新社
第5回	H1	身がわり一母・有吉佐和子との日日	有吉 玉青	新潮社
第6回	H2	おどる牛	川重 茂子	文研出版
第7回	Н3	こうばしい日々	江國 香織	あかね書房
第8回	H4	卵洗い	立松 和平	講談社
第9回	Н5	半分のふるさと一私が日本にいたときのこと	李 相琴	福音館書店
第10回	Н6	オサムの朝	森 詠	集英社
第11回	Н7	泣けない魚たち	阿部 夏丸	ブロンズ新社
第12回	Н8	ぼくたちの<日露>戦争	渡辺 毅	邑書林
第13回	Н9	ぼくはきみのおにいさん	角田 光代	河出書房新社
第14回	H10	ナイフ	重松 清	新潮社
第15回	H11	ウメ子	阿川 佐和子	小学館
第16回	H12	ニライカナイの空で	上野 哲也	講談社
第17回	H13	翼はいつまでも	川上 健一	集英社
第18回	H14	麦ふみクーツェ	いしいしんじ	理論社
第19回	H15	人形の旅立ち	長谷川摂子	福音館書店
第20回	H16	ペーターという名のオオカミ	那須田 淳	小峰書店
第21回	H17	ぎぶそん	伊藤 たかみ	ポプラ社
第22回	H18	空をつかむまで	関口 尚	集英社
第23回	H19	しずかな日々	椰月 美智子	講談社
第24回	H20	戸村飯店青春100連発	瀬尾 まいこ	理論社
第25回	H21	トーキョー・クロスロード	濱野 京子	ポプラ社
第26回	H22	おれのおばさん	佐川 光晴	集英社
第27回	H23	鉄のしぶきがはねる	まはら 三桃	講談社
第28回	H24	きみはいい子	中脇 初枝	ポプラ社
第29回	H25	世界地図の下書き	朝井 リョウ	集英社
第30回	H26	クリオネのしっぽ	長崎 夏海	講談社
第31回	H27	いとの森の家	東 直子	ポプラ社
第32回	H28	Masato	岩城 けい	集英社
第33回	H29	キジムナーkids	上原 正三	現代書館
第34回	H30	ペンギンは空を見上げる	八重野 統摩	東京創元社
第35回	R1	あららのはたけ	村中 李衣	偕成社
第36回	R2	もうひとつの曲がり角	岩瀬 成子	講談社
第37回	R3	旅する練習	乗代 雄介	講談社
第38回	R4	ぼくんちのねこのはなし	いとう みく	くもん出版
第39回	R5	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	新潮社
第40回	R6	ひみつだけど、話します	堀川 理万子	あかね書房

第40回「坪田譲治文学賞」贈呈式・記念行事について

1 日 時

令和7年3月8日(土)14時~15時15分

2 会 場

西川アイプラザ 多目的ホール(北区幸町)

3 内容

- ・第40回岡山市文学賞「坪田譲治文学賞」の贈呈式
- ・受賞者 堀川理万子氏と作家 中脇初枝氏による対談

4 募集人員

250 名(先着順)

5 応募方法

はがきに参加者希望者全員の住所・氏名・電話番号を明記し、「申込・問い合わせ先」へお送りください。または、次の二次元コード(岡山市文学賞ウェブサイト)からお申込みください。

6 応募締切

令和7年2月7日(金)必着 ※定員に達し次第締め切ります。

7 申込・問い合わせ先

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目 1-1

岡山市文化振興課

電話:086-803-1054

※電話でのお申込みはできません。

吉備路文学館の展示

令和7年2月23日(日)~6月8日(日)

企画展 「吉備路の文学者と文学賞」(2階展示室)

本展では、吉備路ゆかり の文学者と、吉備路地域で 開催されている様々な文学 賞についてご紹介いたしま す。坪田譲治の著書や墨書 のほか、坪田譲治文学賞の 歴代受賞作品などを展示 いたします。



また、特別展「新収蔵品展一吉備路文学館へようこそ一」 (1階展示室)も同時開催中です。あわせてお楽しみください。

時 2月1日(土)~2月28日(金)

易所 西大寺緑花公園緑の図書室

吉備路文学館(岡山市北区南方3-5-35) TEL.086-223-7411 開館時間/9:30~17:00 (入館は16:30まで)

休 館 日/毎週月曜日(祝日は開館)

祝日の翌日(2/25、3/21、4/30、5/7) 入館料/一般400円、大学・高校生300円、中学・小学生200円

第10回ビブリオバトル岡山大会

開催日 3月8日(土)

間 10:15~12:45 途中休憩10分間を予定

所 岡山市立中央図書館 視聴覚ホール

発表者 中高生の部・一般の部 各6名

応募締切 2月22日(土)

発表テーマ 私のおすすめ本

持ち時間 8分間 発表5分 質疑3分

ビブリオバトルとは

- ① 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- ② 順番に一人5分間で本を紹介する。
- 3 それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッショ ンを2~3分行う。
- 母 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか?」を基 準とした投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを『チャンプ 本』とする。

日時 2月26日(水)

場所 西大寺緑花公園緑の図書室

出演 ほのぼのあおむし 対象 幼児から

内容 えほんのよみきかせ

お問い合わせ お申し込み

日本出版販売株式会社岡山支店内 岡山日販会事務局 TEL.086-801-7850 FAX.086-801-7955

岡山市立図書館イベントのご安内

参加賞として

図書カード

(2,000円)贈呈

7	-			阿田山工区导路。	1	ヘノトのこ条人	נ	(R7.2月~3月)
	中央図書館	も頻発した時代でした。明治時代の岡山の 成人し、産業化が進む社会で世智辛さや疎	は、 農村 外原	ホール前 展示コーナー 日本の産業社会化が進み、経済恐慌や労働争議 すで純真な幼少期を過ごした坪田が、都会へ出て 成とぶつかった緊張が、その頃の彼の文学の基調 代を、図書館所蔵の関係資料から探ってみます。	中央図書館	[歴史講座]坪田譲治と"昭和"という 日時 2月9日(日)14:00~16:00 場所 2階視聴覚ホール 講師 飯島章仁(岡山市立中央図書館等 専門監) 対象 一般 *定員60名 当日先着順(事前申込受付が	中央図書館	岡山市立図書館デジタルアーカイブ公開記念講座 日時 3月22日(上)14:00~16:00 場所 2階視聴覚ホール 内容 図書館所蔵の郷土資料(古文書等)につ いての講演ほか 対象 一般 講師 在間宣久氏、当館学芸員 *申込制 定員60名 来館または電話にて2月1 8日から受付
	中央図書館	[展示]児童文学のなかの坪田譲治 日時 2月1日(土)〜3月30日(日) 場所 1階坪田譲治文学賞コーナー 内容 坪田譲治の本と関連本を展示 対象 一般	中央図書館	えほんのじかん 日時 2月26日(水)15:00~15:30 3月26日(水)15:00~15:30 場所 1階おはなしのへや 内容 季節の絵本の読み聞かせなど 出演 きいろいたんぽぽ童話の会 対象 幼児から *参加自由	中央図書館	絵本読み聞かせ体験 日時 2月12日(水)10:30~11:00 2月22日(土)10:30~11:00 3月12日(水)10:30~11:00 場所 2階視聴覚ホール 内容 赤ちゃん絵本を中心に親子で読み問 出演 図書館職員 対象 1歳くらいまでの赤ちゃんとその保護 *参加自由	館	おはなしのじかん 日時 2月1日(土)11:00~11:30 3月1日(土)11:00~11:30 場所 1階おはなしのへや 内容 ストーリーテリング、絵本の読み聞かせなど 出演 おはなしグループモモ 対象 幼児から *参加自由
	中央図書館	おやこおたのしみ会 日時 2月28日(金)10:30~11:00(2月11日から受付) 3月28日(金)10:30~11:00(3月11日から受付) 場所 2階視聴覚ホール 内容 絵本の読み聞かせ、手あそび、工作など 出演 図書館職員 対象 1歳から3歳まで *申込制 定員15組 来館または電話にて	中央図書館	かみしばいのじかん 日時 毎週木・日曜日15:00~15:15(2月2日、 16日、23日、3月9日以外) 場所 1階児童コーナー 内容 紙芝居の実演 出演 図書館職員 対象 幼児から *参加自由	中央図書館	節分を楽しもう! 日時 2月2日(日)15:00~15:40 場所 2階会議室 内容 鬼のおはなしと工作 出演 図書館職員 対象 幼児から *申込制 定員15人 来館または電話にて 日から受付	中央図書館 1月19	にんぎょうげき 日時 2月8日(土)15:00~15:40 場所 2階視聴覚ホール 内容 「てぶくろ」ほか 出演 おもちゃ箱 対象 幼児から *参加自由
	中央図書館	ぶっくブックBOOK 日時 2月16日(日)15:00~15:45 場所 1階おはなしのへや 内容 テーマ「せなけいこさんの絵本」。テーマ に沿った絵本の紹介・読み聞かせなど 出演 おはなレグループモモ 対象 幼児から *参加自由	中央図書館	おひなさまをつくろう! 日時 2月23日(日・祝)15:00~15:40 場所 2階視聴覚ホール 内容 おひなさまのおはなしと工作 出演 図書館職員 対象 幼児から *申込制 定員15人 来館または電話にて2月9 日から受付	中央図書館	坪田譲治のかみしばいを楽しもう 日時 3月8日(土)11:00~11:30 場所 1階おはなしのへや 内容 坪田譲治作品のかみしばいを読み 地演 善太と三平の会 対象 幼児から *参加自由	明かせ書館	バネルシアター 日時 3月9日(日)11:00~11:30 場所 2階視聴覚ホール 内容「はたらくくるま」ほか 出演 パネルシアターやっほい! 対象 幼児から *参加自由
	中央図書館	にんぎょうげき 日時 3月15日(土)15:00~15:40 場所 2階視聴覚ホール 内容 「つきみとうげのお月さま」ほか 出演 つんちゃん劇場 対象 幼児から *参加自由	幸町図書館	[展示]坪田譲治と文学賞の軌跡 日時 2月1日(土)~2月28日(金) 場所 2階一般コーナー 内容 坪田譲治の関連本と文学賞受賞作品を 展示します。 対象 一般	幸町図書館	韓国語でえほんのじかん 日時 2月8日(土)15:00~15:30 場所 1階おはなレコーナー 内容 韓国語と日本語で絵本の読み聞 歌あそびなど 出演 国際交流ポランティア、図書館職員 対象 幼児から *参加自由(入室人数を制限する場合があり	書館	場所 1階おはなしコーナー 内容 季節の絵本の読み聞かせや、かんたん な工作など
П	幸町図書館	そらきたホイ!の冬のたのしいおはなし会日時 2月15日(土)10:30~11:30 場所 3階研修室 内容 おはなしグループそらきたホイ!さんによる楽しい絵本の読み聞かせや工作 出演 そらきたホイ! 対象 幼児から *参加自由(入室人数を制限する場合があります)	幸町図書館	おはなしの会 日時 2月16日(日)15:00~15:30 場所 1階おはなしコーナー 内容 楽しいストーリーテリングなど 出演 おはなレグループモモ 対象 幼児から *参加自由(入室人数を制限する場合があります)	幸町図書館	金よう日おたのしみ会 日時 2月21日(金)15:00~15:30 場所 1階おはなしコーナー 内容 季節の絵本の読み聞かせや、かんな工作など 出演 図書館職員 対象 幼児から ※参加自由(入室人数を制限する場合があり	書館	絵本読み聞かせ体験 日時 2月27日(木)15:00~15:30 場所 3階研修室 内容 赤ちゃん絵本を中心に親子で読み聞かせ 出演 図書館職員 対象 1歳くらいまでの赤ちゃんとその保護者の方 *参加自由(入室人数を制限する場合があります)
П	町図書館	おとなのためのおはなし会 日時 2月28日(金)10:30~15:30 場所 3階研修室 内容 おはなしの時間 語り手、聞き手の交流 出演 岡山ストーリーテリング研究会 対象 一般 *参加自由(入室人数を制限する場合があります)	幸町図書館	古典を楽しむ会 日時 2月1日(土)14:00~16:00 2月15日(土)14:00~16:00 場所 3階研修室 内容 古典を気軽に楽しめる講座です。「源氏 物語」を講読中です。 講師 内田恵子先生 対象 一般 *参加自由(入室人数を制限する場合があります)	幸町図書館	文章教室 日時 2月19日(水)13:30~15:30 場所 3階研修室 内容 個性豊かな美しい文章を目指して による添削指導や共同学習などでいます。 講師 片岡由紀子先生 対象 一般 *参加自由(入室人数を制限する場合があり	を行っ	文学講座 源氏物語を楽しむ 日時 2月2日(上)10:30~12:00 場所 3階所修室 内容「源氏の予言」をテーマにお話しいただ く文学講座です。 講師 中井賢一先生(ノートルダム清心女子大学教授) 対象 一般 *申込制 定員40名 来館または電話にて2月5 日より受付開始
1	- 野図書館	江戸の知恵を知る講座 日時 2月22日(土)14:00~16:00 場所 3階研内容 江戸の生活文化や暮らしの知恵などを学講師 横山學先生(ノートルダム清心女子大学教 対象 一般 *参加自由(入室人数を制限する場方	ぶ講 (授)	構座です。 場所 浦安総合公園図書館 内容 坪田譲治の作品と関連 対象 一般	(木)	満日時 四 場所 に過去の受賞作品などの展示 館 出演	人形劇「さなださきな	=) センター小ホール るじぞう」ほか C庫くるりんぱ 対象 幼児から
	禄	[展示]坪田譲治と文学賞受賞作品		緑こどものじかん		緑えは	んのじか	<i>N</i>

日時 2月8日(土),2月22日(土)

場所 西大寺緑花公園緑の図書室

内容『ばけばけばけばけばけたくん』ほか

ははは
★
★
大寺子どもライブラリークラブ 対象 幼児から



『ひみつだけど、話します』あかね書房



足立くんは電車がすき。走っている電 車を目玉を左右に動かしながら見る と、止まって見えることを最近、発見し た。小川さんはお母さんに、「買いぐい はだめ」っていわれているけど、だが

し屋さんでひもあめを買って公園で食べた。うっちゃんは じいちゃんの見舞いに行き、お母さんから預かってきたひ みつの小瓶を渡した。あまり学校へ行っていないしゅうこ の目下の友だちはてるてるぼうずのテルコだ。すきな給 食(さばのたつたあげ)の日には行ってみようかな、と考え ている。彼らはこうして、それぞれがちょっとしたひみつを 持っていて、駅前で、へび公園で、学校で、お互いになに げないことを伝えたり、感じとったりしながら関係性を築 いてゆく。ある日の放課後、4人はふみきりに集合する。そ して足立くんの電車の見かたを教えてもらう。8才たちの 心の動きと、その日々を、堀川理万子さんが文と絵でえが いた物語。巻末のページまでもが楽しみな、珠玉の1冊。



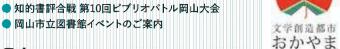
堀川 理万子さん

1965年、東京都生まれ。東京藝術大 学美術学部デザイン科卒業、同大学 院美術研究科修了。絵画の個展など を定期的に開催。『海のアトリエ』(偕 成社)で、Bunkamuraドゥマゴ文学 賞、講談社絵本賞、小学館児童出版 文化賞を受賞。

関連イベントのご案内

- ●市民の童話賞
- 坪田譲治文学賞受賞作家フェア
- おかやま文学フェスティバル2025春
- 岡山市立図書館イベントのご案内

吉備路文学館の展示





岡山市·岡山市文学賞運営委員会

坪田譲治について



一般の部

最優秀 浦先生のひみつ

入 選 夏の宝物

入 選

海つ霊が呼んでいる

初めましてまた明日

赤木 雅宣、高見 京子、村中 李衣、森田 恵子

入 選 おじちゃんとダンゴムシ

選考委員 ※50音順/敬称略

サンタクロース・カンパニー

明治23 (1890) 年3月3日、現 在の岡山市北区島田本町に生ま れ、18歳で東京に進学するま で、岡山の豊かな自然の中で過 ごしました。代表作「風の中の 子供」「お化けの世界」をはじ め、多くの作品に主人公として 登場する善太と三平の兄弟が、 郷土岡山を思わせる田園風景の 中で活躍する姿がいきいきと描 かれています。

昭和54 (1979) 年に岡山市名 誉市民となり、昭和57 (1982) 年7月7日、92歳で永眠。

2部 藤原 行久

2部 河本 蘭奈

2部 實近 裕美

2部 松永 浩典

2部 木村 蓮杏菜

1部 早川 浩美

ぷっぽう

あやりい

写真は坪田譲治の孫、西村真理さんからご提供いただきました。

はい、くそばばあ、でございます 2部



岡山市出身で、わが国の 児童文学に新しい分野を 拓いた坪田譲治のすぐれ た業績を称えて制定されま した。9月1日を基準日とし て、毎年、刊行された文学 作品の中から大人も子ども も共有できる世界を描いた すぐれた作品を選んでいま

選考委員

五木寬之、西本鶏介、森詠、川村湊、阿川佐和子、 中脇初枝、森絵都(敬称略)



市民の童話賞受賞者



		10 10
小中!	学生の部	
入選	岡山⑱ようかい日記	大森 葉子
入選	花	鈴木 綾乃
入選	生徒会選挙	川上 結輝
入選	ぼくはおまわりさん	熊本 菜那
入選	雨の髪の毛とピンク色	德田 七海
佳作	チューリップと絵のぐ	日下 寧々子
佳作	ひみつの信号機	原田 美紀
選考委	員 ※50音順/敬称略	

片山 ひとみ、其輪 純子、中川 貴夫、星野 佳之



坪田譲治文学賞受賞作家フェア 期間 2月10日(月)~3月9日(日)



啓文社岡山本店	岡山市 北区下中野377-1	☎ 086-805-1123
TSUTAYA AZ岡南店	岡山市 南区築港栄町5-12 アクロスプラザ岡南	☎ 086-263-9154
TSUTAYA BOOKSTORE岡山駅前	岡山市 北区駅前町1丁目8-18 2階イコットニコット	☎ 086-238-3535
TSUTAYA大安寺店	岡山市 北区野殿西町329-1	☎ 086-253-1717
宮脇書店平島店	岡山市 東区東平島1001-1	☎ 086-230-2007
宮脇書店東岡山店	岡山市 中区乙多見95-1	☎ 086-279-3988
宮脇書店岡北店	岡山市 北区中井町2-2-7天満屋ハピータウン岡北店3階	☎ 086-201-2501
紀伊國屋書店クレド岡山店	岡山市 北区中山下1丁目8-45 NTTクレド岡山ビル2F	☎ 086-212-2551
紀伊國屋書店エブリイ津高店	岡山市 北区横井上83-3 エブリイOkanaka津高3F	☎ 086-251-6811
丸善さんすて岡山店	岡山市 北区駅元町1-1 さんすて岡山北館2階	☎ 086-230-3001
丸善岡山シンフォニービル店	岡山市 北区表町1丁目5-1	☎ 086-233-4640
未来屋書店岡山店	岡山市 北区下石井1丁目2-1	☎ 086-803-5571
本の森セルバ岡山店	岡山市 北区津島南1丁目2-7 フレスタモールカジル津島1F	☎ 086-728-0757
451ブックス	玉野市 八浜町見石1607-5	☎ 0863-51-2920

文学と本を楽しむイベントが目白押し



2023年10月、岡山市は「ユネスコ創造都市ネットワーク」への加盟が認定されました。ユネスコ創 造都市ネットワークには7分野あり、岡山市は、日本で初めて文学分野の加盟都市となりました。

おかやま ZINEスタジアム

誰でも作れる、売れる手作り本「ZINE」(ジン)の販売会。一般に 流通する本とは一味違った個性あふれる「ZINE」と出会えるかも。

日時: 3月2日(目) 11時~16時

会場:旧内山下小学校(北区丸の内1丁目2-12) ※会場では上履きが必要です

第40回

坪田譲治文学賞贈呈式

坪田譲治文学賞の贈呈式と、記念行事を行います。

日時: 3月8日(土) 14時~15時15分 会場:西川アイプラザ(北区幸町10-16)

わる人々が集まる2日間。本の販売だけでな く、出版・書店にまつわるトークイベントやワー クショップも開催。おいしいフード・ドリンクも出 店します。

日時: 3月15日(土)、16日(日) 11時~16時 会場:旧内山下小学校(北区丸の内1丁目2-12) ※会場では上履きが必要です

